

県政変える流れ大きく

6月
県議会
開会

いのちと暮らしを守る論戦

県議団主催で県営住宅入居者と懇談会

5月28日、知事の県営住宅全廃方針の問題で党県議団は懇談と交流の集いを開き、入居者ら42人が参加しました。

初めに福島県議から、県が昨年12月に突然議会で報告し、入居者や県民、市町村へ何の説明もなく県が勝手に方針決定した経過と県議団の取り組みを詳しく説明しました。

入居者からは、「大半が80〜90歳の単身世帯。転居は無謀だし、誰が保証人になるのか。聴覚障害者の方も不安を抱えている」「『需要がない』との理由が不満だ。若い人が入れない入居条件にしておいて、それはないだろう」など、次々と建て替えを求める意見が出されました。

また維持管理に対しても、「途中入居で、経年劣化が原因のトイレの故障の責任を入居者に求められるのは納得いかない」「管理する住宅供給公社の対応がひどすぎる」などの声がだされ、「ほかの住宅とのネットワークがあるとうれしい」などの意見が上がりました。

党県議団は、よせられた意見をもとに引き続き県営住宅の建て替えと、良好な維持管理を求めてまいります。

〈一般質問〉



天下みゆき

6月21日(水)
午前10時30分すぎ

1. 4病院再編構想撤回を求める
 2. 県立精神医療センターの富谷市への移転方針について
 3. 県立がんセンター
 4. 人口減少社会と地域医療構想について
1. 誰もが安心してかかれる医療をめざして
 2. マイナ保険証について
 3. 国民健康保険について
 4. 障害者医療費助成制度等を窓口無料
1. 事業の妥当性が問われる広域防災拠点整備事業



大内 真理

6月22日(木)
午後1時30分すぎ

1. 東日本大震災、原発事故被災自治体としての宮城県
の使命
 - (1) 災害援護貸付金償還免除枠の大幅な拡大
 - (2) 放射能汚染水・ALPS処理水の「海洋放出断固反対」
 - (3) 女川原発再稼働に道理なし
 - (4) 避難計画、原子力防災アプリ
1. 県独自の安全性審査検討会の設置
 2. エネルギーと食料、県民の安全保障
 - (1) 営農型再エネ事業
 - (2) 再エネ課税
 - (3) 水道「みやぎ型」コンセッション型民営化の再公営化
 - (4) 県内の地下水から基準値超のPFAS検出
1. 人権の分野で、村井知事の政治姿勢について
 - (1) 4病院再編移転。宮城県立精神医療センターの富谷市移転方針撤回
 - (2) 県営住宅廃止方針撤回。建て替え計画を求める
 4. 社会全体で支える子ども子育て

〈予算特別委員会・総括質疑〉



三浦 一敏

6月28日(水)
午後2時頃

〈最終日討論〉



福島かずえ

7月4日(火)
午後1時すぎ

ぜひ議会傍聴においでください



インターネットでも
傍聴できます



<https://miyagi-pref.stream.jfit.co.jp/>

日本共産党 県議団ニュース

2023年6月 号外
発行：日本共産党宮城県県会議員団
(控 室) TEL 022(211)3523
FAX 022(268)6093
E-mail: info@jcpmk.jp

6月議会の日程(予定)

6月14日(水) 開会・本会議
6月15日(木) 20日(火) 休会日
6月21日(水) 27日(火)
一般質問(10月)は休会

28日(水) 予算特別委員会・
総括質疑・分科会
29日(木) 予算分科会
30日(金) 常任委員会
7月3日(月) 常任委員会
7月4日(火) 予算特別委員会
本会議・閉会



6月5日 脱原発県議の会で福島原発視察



5月28日 県営住宅入居者との懇談会